

20181126 竹島上陸・韓国国会議員宛「回答例」送り状

(国会議員) 様

前略 あなた様には日頃よりご活躍のことと存じます。

私たち「日本の領土を守るため行動する議員連盟」では、昨年10月22日に竹島上陸を行った13名の国会議員に対し、2018年10月29日付で公開質問状を送りましたが、11月9日に私たちが送った公開質問状そのものが返送され、回答はいただけておりません。

更に、2018年11月26日にはあなたがた8人の国会議員が竹島に上陸しました。

そこで私たちは、2月22日に松江市で開催された「竹島問題を語る国民交流会」に際し、公開質問状に対する「予想される韓国側の回答の例」と「歴史的事実、国際法に即した回答の例」を作成いたしました。

この度はあなた様に公開質問状と回答例資料を送りますので、ご覧の上、ご見解・回答をいただきますようお願いいたします。

私たちは今回の資料が、歴史の事実と国際法に基づく議員同士の議論のきっかけとなることを強く望んでおります。

早々

2019.4.〇〇

日本の領土を守るため行動する議員連盟

会長 新藤 義孝

〒100-8981 東京都千代田区永田町2-2-1 衆議院第一議員会館810号室

事務局長

渡辺 周

〒100-8982 東京都千代田区永田町2-1-2 衆議院第二議員会館1109号室

Yoshitaka SHINDO

Chairman, League of Members of Parliament Acting for Protection of Japanese Territory

No. 810, First Office Building of House of Representatives,

2-2-1 Nagata-chou, Chiyoda-ku, Tokyo 100-8981 JAPAN

Shu WATANABE

Chief of Secretariat, League of Members of Parliament Acting for Protection of Japanese Territory

No. 1109, Second Office Building of House of Representatives,

2-1-2 Nagata-chou, Chiyoda-ku, Tokyo 100-8982 JAPAN